

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート(2次評価シート)

(4) 評価実施年度	平成 19 年度
------------	----------

(1) 政策	コード	名称
	24	(1)市内外を移動しやすいまちづくり

(5) 評価責任者職名	企画振興部長
-------------	--------

(6) 評価責任者氏名	中嶋 孝
-------------	------

(2) 基本施策	コード	名称	(3) 生活課題	49	市内への交通アクセス手段があり、地元から通勤通学ができる
	49	広域的な道路・交通環境を整備する			

(7) 評価者	
---------	--

(9) 継続・新規 (19.20.21.22)	コード	(10) 事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12) 事業費(千円)			(13) 投入人員 (人)	主な成果(新規事業の場合は目標 指標の数値)		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	1次評価結果				(23) 総合 評価	(24) 方向性	
					H18 決算額	H19 予算 額・補 正要求 額	H20 要求 見込額		(14) 指標名	(15) 17年度			(16) 18年度	個別評価					
														(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度			(22) 効率性
19・新規・当初	0008	伊賀線活性化促進	040100	企画調整課	-	33,646	100,100	0.5	赤字幅の削減	432	407	百万円		4	3	-	3	A	
継続	0078	関西本線電化促進事業	040100	企画調整課	3,898	4,091	4,050	0.4	要望等活動回数	3	4	回		4	2	3	3	C	現状維持
継続	0073	鉄道網整備促進事業	040100	企画調整課	8,201	8,079	8,079	0.5	佐那具駅乗客数	76,955	71,495	人		4	3	3	3	A	現状維持

(25) 1次評価 修正有・無	(26) 修正点	(27) 修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて	(33) その他の改革 改善点について
無			無		1G	b		伊賀鉄道運営補助は債務負担行為経費
無			無		2G	b		有効な成果をあげるために、さらなる取り組み内容について検討が必要。
無			無		3G	c		佐那具駅運営業務について、関西本線及び駐車場の利用促進を進め、コスト削減を図る。 草津線負担金は、今後複線化への経費負担を強いられる可能性がある。関西本線との優先度を検討する必要がある。

全 3 事業